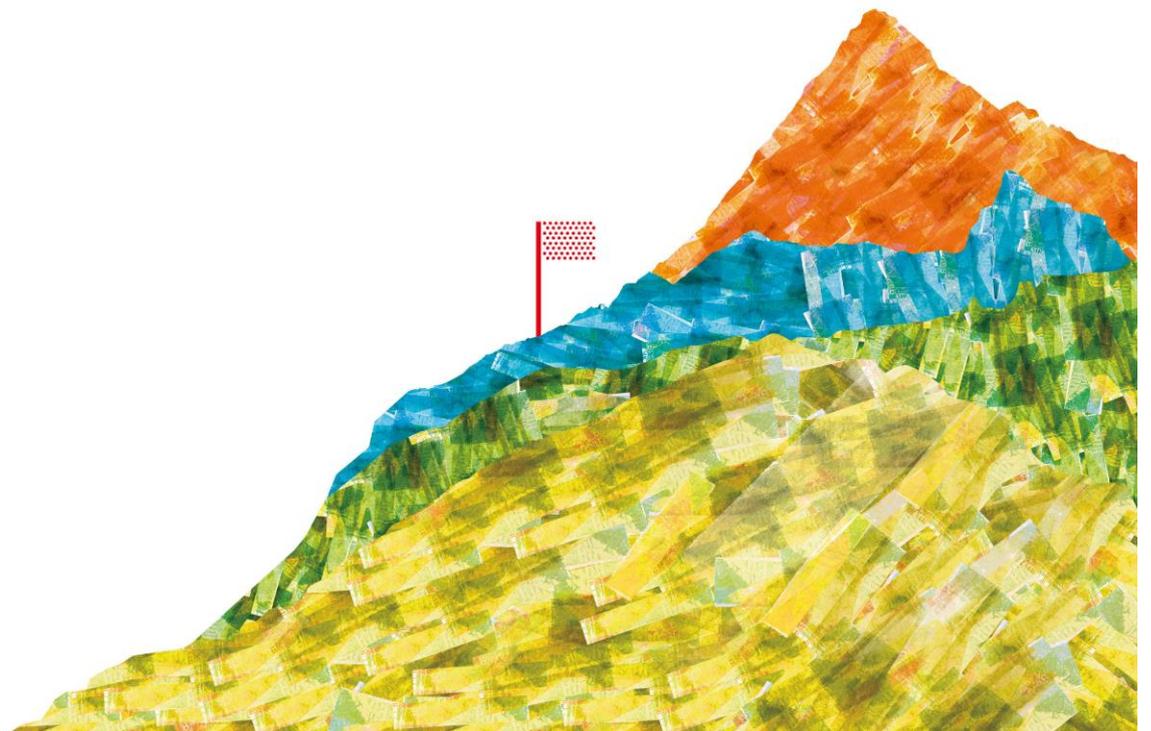


令和4年度 事業報告書

(よなごエリア)



社会福祉法人 こうほうえん

鳥取県境港市誠道町 2083 番地

令和4年度事業報告書（よなごエリア）

- 1 令和4年度総括（成果、反省等を簡単に）
 - 1) 前年同様、新型コロナウイルスの蔓延により事業運営に影響を受けたが、感染対策の徹底により各事業所での感染拡大には至らず。また、新型コロナウイルス5類引き下げに伴う行動制限の緩和に向け、各事業所の休止していた行事・活動を徐々に再開している。
 - 2) コロナ禍、物価高騰等が重なり収支状況が悪化。次年度以降の改善に向け、事業統廃合や職員の人員調整、ICT導入等により、効果的・効率的に収益構造の整理を進めた。

- 2 トピックス（新規事業、重点実施事業等（独自で実施している地域貢献活動含む））
 - 1) こうほうえん（包括支援センター・キッズタウンからふる参加）、養和会、みその児童福祉会との3法人連絡会を毎月開催。今年度より、総合相談支援センター【えしこに】も参加。
 - 2) 地域で一緒に暮らそう会：
 - ・全体会の開催（8月・2月）：3年ぶりに米子市内6自治会・西部ろうあ仲間サロン会・養和会・法人職員より総勢98名の参加あり。地域コミュニティの再構築等に向け協議。
 - ・まちの保健室：西部ろうあサロン会（米子市旗ヶ崎）にて毎月開催（計9回）、延べ160名の参加あり。医師・看護師・理学療法士・歯科衛生士・管理栄養士・相談員等が健康や介護に関する内容を紹介し、地域住民との交流を促進する場とした。
 - 3)

- 3 エリア目標の達成度合とその評価（戦略会議の資料等）
 - 1) BCP作成（自然災害・感染症）：次年度中の完成に向け、エリア内各建屋で作成に着手。
 - 2) 9つの介護基準の実践：各事業所で展開し、質の高いサービス提供に努めた。介護基準の実践、環境整備の見直しにより、3-1レベル以上事故が前年度より半数の減少につながった。
 - 3) 働きやすい職場環境づくり：生活習慣病予防健診のR4年度受診率17%（受診対象者224名に対し受診者数39名）
 - 4) 地域への情報発信：よなごエリアホームページについて、定期更新（月2回程度）による情報発信を軌道に乗せた。また、よなご特養ではInstagram、Facebookを立ち上げ、タイムリーな情報発信を行っている。

4 入所系事業所（デイハウスは登録人数）の稼働率の推移（稼働率：小数点第1位）

事業所名	定員（人）	令和4年度（%）	令和3年度（%）	令和2年度（%）
よなご特養	74	98.1%	報告済	報告済
よなごショートステイ	10	81.0%	報告済	報告済
きんかい特養	30	98.1%	報告済	報告済
きんかいショートステイ	6	90.4%	報告済	報告済
ケアハウス	60	93.6%	報告済	報告済

グループホームかみごとう	27	96.8%	報告済	報告済
グループホームかわさき	9	98.3	報告済	報告済
アザレア特定	40	95.9	報告済	報告済
アザレア賃貸	112 室	94.3	報告済	報告済
生活支援ハウス	20	83.3%	報告済	報告済
デイハウスよねはら	25	平均登録 19.8 人 (79.2%)	報告済	報告済

5 各エリアの取り組み実績

年間行事一覧	○米川沿い清掃 ○琴とピアノのコンサート
BCP 等訓練実施状況	感染症 BCP：全事業所で作成済み 自然災害 BCP：全事業所で作成に着手。次年度中での完成予定。 各 BCP 訓練・研修は未実施（次年以降、計画的に実施予定）
エリア内研修状況	○エルダー・新人発表会 ○安全衛生 ○食中毒 ○認知症 ○法令順守 ○事故発生・緊急時の対応 ○身体拘束と虐待 ○感染症 ○リスクマネジメント ○ユニットケアについて ○介護基準(排泄・リスク・褥瘡・骨折と表皮剥離について) ○高齢者の健康管理と疾患 ○コミュニケーション技法について ○看取りについて
エリア内会議、委員会活動	○苦情解決第三者委員 ○ふれあいの橋の会 ○エリア内調整会 ○地域で一緒に暮らそう会 ○虐待防止 ○リスクマネジメント ○安全衛生委員会 ○看護師会 ○ノーリフティング推進 ○研修
委員会活動等の成果・実績・反省	○リスクマネジメント：発生事故について原因分析や法人内で事故共有を行い、減少に向けて取り組んだ。3 レベル以上の事故件数が前年度より半数以上減少。特に特養、特定施設での減少が多く、環境整備、対策の強化が奏功。 服薬関連については、件数減少に至らず、服薬事故ゼロに向けて更なる具体的改善策を講じ徹底する必要がある。 ○ノーリフティング推進：ノーリフティングケア実施率のエリア平均値は、R4 年 3 月が 63.60%、R5 年 3 月が 76.12%と上昇。今後は排泄場面でのノーリフティングケア導入が課題。

6 人財状況

外部研修等講師派遣実績	○鳥取大学医学部保健学科老年看護学：高岡久雄 ○米子北高等学校看護科：安達淳 ○YMCA 米子医療福祉専門学校：
-------------	--

	<p>澤田香理、野坂友香、住田千秋、豊田慶子</p> <p>○介護福祉士実務者研修講師：24名</p> <p>○介護実習科講師：14名</p> <p>○福祉職員キャリアパス対応生涯研修：豊田慶子・福井幸枝</p>
外部役職就任状況	<p>○鳥取大学医学部臨床准教授：高岡久雄</p> <p>○鳥取県小規模多機能居宅連絡会 世話人：本庄研</p> <p>○第8期鳥取県介護保険事業支援計画及び老人福祉計画計画策定・推進委員：本庄研</p> <p>○鳥取大学医学部臨床講師：野坂美保</p> <p>○鳥取看護大学臨地実習指導講師：堀田幸恵、大島希世</p> <p>○介護認定審査会審査委員： 戸田悦子、上田紀行、杉谷里佳、小原幸照、野坂美保 坂本佳津子</p> <p>○介護福祉士実務者研修教務主任：野坂美保</p> <p>○鳥取県理学療法士連盟副会長：小原幸照</p> <p>○鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会（POST） 監事：小原幸照</p> <p>○鳥取県歯科保健推進協議会委員：大濱伸也</p> <p>○学校法人藤田学院評議委員：徳岡久美子</p> <p>○鳥取福祉のまちづくり推進協議会委員：徳岡久美子</p> <p>○介護福祉士会理事：徳岡久美子</p>
外部表彰受賞状況	<p>鳥取県社会福祉協議会会長表彰 國本英之（きんかい特養）</p>

7 地域貢献実績（保育所含む）

<p>実習受け入れ実績 延人数 814人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取大学医学部保健学科 ・鳥取看護大学 ・鳥取短期大学栄養科 ・米子医療センター附属看護学校 ・米子北高等学校看護専攻科 ・YMCA 医療福祉専門学校 ・米子北高看護科 ・境港総合技術高校 ・介護福祉士養成実践者研修 ・介護職員初任者研修 ・琴の浦高等特別支援学校 ・公立鳥取環境大学 ・ユニットリーダー実地施設実習（厚生センター八雲・あかぎの里・たちばな苑・ピースポート・たまゆの杜・みとやの郷・千寿荘・弥栄苑・若葉台） ・鳥取県介護支援専門員実務研修実習（松江医療センター）
<p>ボランティア受け入れ実績 延人数 123人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人（米子市ボランティアセンター：コミュニケーション、草取り、清掃、食事準備） ・ボランティア体験事業（米子西高校・米子北斗高校・米子高校・

	<p>境高校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上後藤二区子どもサロン
<p>見学受け入れ実績 実人数 248人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中四国厚生局 ・(株)メリット ・上海愛照護 ・施設見学
<p>ボランティア・環境 活動参加実績 1 投入実人数 48人</p>	<p>加茂北公園花壇整備、加茂北公園清掃 上後藤1区土手清掃、中海一斉清掃 まちの映画館（西部ろうあ仲間サロン会） 全日本トライアスロン皆生大会</p>
<p>ボランティア・環境 活動参加実績 2 投入実人数 39人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出前授業（まちの保健室、河崎公民館、就将地区社会福祉協議会・健康講座、旗ヶ崎2区サロン、淀江宇田川地区いきいきサロン、オレンジカフェ（養和会）
<p>地域発信活動実績 （介護、看護の日、 イベント開催等）</p>	<p>よねはら元気会体操（場所提供）</p>
<p>地域発信活動実績(認 知症サポーター養成講 座)</p>	<p>住吉小学校認知症絵本教室 参加者3クラス・94人 メイト3人 河崎小学校認知症絵本教室 参加者2クラス・40人 メイト2人 介護実習科：2回（6人・4人） メイト（1人・1人）</p>
<p>地域発信活動実績 （講習会、講演会の主催 及び参加等）</p>	<p>【フレイル予防体操】 安倍・河崎出前サロン、御建ひまわり会、浜河崎はまだんカフェ、 旗ヶ崎2区サロン、旗ヶ崎3区北サロン、上後藤2区サロン、河 崎新田青葉会サロン、河崎南かわなん処、加茂メンズクラブ、河 崎ダンディー倶楽部、加茂3区上サロン、加茂5区西サロン</p> <p>【講習会】 西部ろうあ仲間サロン会（熱中症）、河崎新田青葉会サロン（腰痛 予防）</p> <p>【認知症啓発事業（絵本教室）】 住吉小学校、河崎小学校</p>